

【学校別補足資料】

岡山県立岡山操山中学校・高等学校

1 学校規模（高等学校については令和8年度）

県立岡山操山中学校	1 学年 105 名（3 学級）
県立岡山操山高等学校	1 学年 280 名（普通科 7 学級）

2 目指す教育

- 自らの在り方や生き方を探求し、日本や国際社会の未来を切り拓く高い志を持った生徒の育成
- 主体的に学び、考え、個性や才能を最大限に伸ばす意欲と確かな学力を持った生徒の育成
- 社会の一員としての自覚を身に付け、互いに認め、共に高め合う、豊かな人間性を持った生徒の育成

3 教育課程の概要

学校	学年	区分	学習の位置付け	教科・科目	教科研究	総合的な学習（探究）の時間	課外活動	特別活動
岡山操山高等学校	3	発展期	個性や才能の一層の伸長	共通科目 一人ひとりの学力を“伸ばす”少人数授業	個性や才能を伸ばす多様な選択科目 多様な選択科目で、文・法・経済・理・工学部系のほか、芸術・体育系をはじめ、あらゆる進路の希望に対応。	GLOBAL STUDIES 教科研究・授業改善	未来航路プロジェクト	S O Z A N 国際塾
	2		進路選択と実現	数学 標準 進修 英語 標準 進修	難関大学・学部への進学もしっかりサポート。	目指す人材像 未来の岡山と世界の幸福の実現に貢献するグローバル・リーダー		
	1	充実期	新しい友との出会いによる視野の拡大と自己啓発の推進	必修教科 数学・英語 選択教科 国社数理英	学校設定教科 コミュニケーション	各教科で育成したい9つの資質・能力について、Global Career-Unit を設定し、主体的・対話的で深い学びのある授業づくりにより、グローバル・リーダーとしての資質・能力の向上と探究的な学びの質を深化させる。		
岡山操山中学校	3	基礎期	幅広い知識の習得と個性に応じた探究的な学びの確立	必修教科 数学・英語 選択教科 国社数理英	学校設定教科 コミュニケーション			
	2		学び方の習得と主体的な学びの確立	数学・英語 国社数理英	学校設定教科 コミュニケーション			
	1		自己理解の推進と人間関係形成	社会人講師による授業	学校設定教科 コミュニケーション			

4 特色のある教育

グローバル・リーダーとして必要な6つの資質・能力として、「幅広く深い教養」「課題発見・解決能力」「新たな価値を創造する力」「主体的に行動する力」「他者と協働する力」「自他を尊重する心」を持った生徒を育成するため、中高6年間の教育活動全般にわたり特色ある教育を実施しています。

(1) 自分を見つめ、学ぶ意義をつかむために

◆ 総合的な学習（探究）の時間「未来航路プロジェクト」

- 仲間と共に体験的な学習や地域社会の課題研究に取り組み、解決に向けた提案や発信を行います。そのプロセスを通じて、自らの在り方や生き方、学ぶ意義を考えていきます。

【令和8年度校外活動】（中学校）

1 年生：校外学習（岡山）、2 年生：京都研修（1 泊 2 日）、3 年生：東京研修（3 泊 4 日）

- 学級や学年、異学年による発表の場を通して、プレゼンテーションスキルの向上に加え、自らを振り返り、改善する力を育成します。
- 中学校3年生での課題研究を卒業論文にまとめ、論理的思考力を育成します。

(2) グローバル社会で活躍できる人材を育成するために

◆ 学校設定教科「コミュニケーション」(中学校)

中学校における教育課程の特例を活用した学校独自の教科「コミュニケーション」を設置し、各教科等の課題を解決する学習を通して、自分の考えや思い、感じたことを他者に伝え、他者から引き出し、表現する力を育成します。

【主な学習活動】ネイティブ講師授業、ディベート、弁論大会、イングリッシュサマーキャンプ等

◆ 課外活動「SOZAN 国際塾」(中学校・高等学校)

課外活動の一つとして「SOZAN 国際塾」を設置し、生徒が、様々な世界・分野の方々と積極的に交流したり、自ら進んで何事にも挑戦したりする活動を促進します。

- ① 探究活動(課題研究) : 各種コンテストへの参加、課題研究、プレゼンテーション活動等
- ② コミュニケーション活動: 英語スピーチ、ディベート活動、海外研修等
- ③ 社会貢献活動 : 学習支援ボランティア、福祉施設や地域住民との交流活動等

(3) 基礎基本を確実に身に付け、個性や才能を最大限伸長するために

◆ 基礎基本の確実な定着

- ① 個別最適な学びの場を設定し、自分の学習ペースに応じた学びが選択できるようにしています。

中学校	数学、英語における習熟度別少人数指導及びティーム・ティーチング
高等学校	学習スタイルや習熟度に応じた科目選択、数学・英語における習熟度別少人数指導

- ② 放課後の補充学習等の個別指導や定期考査前の質問教室を実施します。

◆ 個性や才能を伸ばすための幅広い選択教科・科目の開設

- ① 中高教員による協同授業や選択教科・科目の設定と生徒の興味深い内容や題材を通して、学問の奥深さや面白さを実感させ、知的好奇心を喚起し、学習意欲の向上を図ります。

中学校	選択教科「レクチャー」(中学校1・3年生)の設定 : 国語、社会、数学、理科、英語から選択 選択教科「クリエイト」(中学校2年生)の設定 : 国語(書写)、音楽、美術、保健体育、技術、家庭から選択
高等学校	単位制の強みを生かし進路希望に応じた様々な学校設定科目(選択科目)の開設 (古典言語研究、数学概論ε、Global English、ソルフェージュ、素描、未来航路等)

- ② 社会人講師による授業

大学教員や医師、学芸員、企業人など、各分野の専門家による特別授業を実施することにより、中学校の授業では得られないような高度な知識・技能の習得を目指します。

(4) 豊かな人間性や社会性を身に付けるために

◆ 異年齢集団等による多様な学びの場の充実

中高の生徒が共に活動する学校行事、生徒会活動、部活動を通じて、社会性や自立性、責任感等の心の成長を図ります。

生徒の心身の状態に合わせた学びの場・居場所として、教育支援室「とこわ」を設置しています。

◆ 特別活動や道德教育の充実

ピア・サポートや奉仕活動などの様々な体験的な学習や生徒が主体となった特別活動、道德の授業を通して、自己有用感等を高めるとともに、社会の一員としての自覚を促します。

◆ カウンセリング体制の充実

生徒の心の居場所となるような、温かい雰囲気「心の相談室」を設置しています。スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、教員等が生徒や保護者の様々な相談等に対応し、心身ともに健康な学校生活を送るための助言や支援を行います。